

【重点審議事項の論点整理について（健康医療福祉部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>コロナ禍を経た医療体制の充実とからだところの健康づくりの推進について</p>	<p>○令和5年6月1日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度健康医療福祉部の主要施策について 令和5年度中に策定、変更が予定されている計画等について 新型コロナウイルス感染症への対応について 	<p>新型コロナウイルス感染症への対応について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の症状を緩和させるために、市販薬を含めどのような薬を飲めばいいのか周知されていないため、県のホームページ等で周知されたい。 	
	<p>○令和5年7月10日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療福祉拠点構想について 衛生科学センター整備基本計画（案）について 一般所管事項について 	<p>医療福祉拠点について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 実習など医療機関等との関わりや連携を通じて、県内の医療関係施設で働くことの意味やモチベーションが上がるようなことを考えて、一人でも多く滋賀県に残ってもらう仕組みを検討されたい。 	
	<p>○令和5年8月3日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> （第3次）滋賀県食の安全・安心推進計画（骨子案）について 		<ul style="list-style-type: none"> 医療関係者になりたいという子供は多くいることから、子供たちが医療について学びたい、医療機関で働きたいと思える第一歩になるような施設にしていこうという視点を持たれたい。 	
	<p>○令和5年9月13日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 疾病対策・健康づくり等にかかる11計画（骨子案）について 			
	<p>○令和5年10月6日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 議第104号 令和5年度滋賀県一般会計補正予算（第4号）のうち健康医療福祉部所管部分について 新型コロナウイルス感染症への対応について 	<p>衛生科学センターの整備について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 衛生科学センターは特異な施設であり、何もかもPFIで業務委託するのではなく、直営で実施する方法も検討し、地元企業が参画しやすい形にされたい。 	
	<p>○令和5年12月14日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 議第132号 令和5年度滋賀県一般会計補正予算（第5号）のうち健康医療福祉部所管部分について 議第133号 令和5年度滋賀県国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について 		<ul style="list-style-type: none"> 衛生科学センターの移転先は大学が隣接するびわこ文化ゾーンであり、双方の機能を補完しながら連携するとともに、子どもの校外学習や研修等で利用されやすい施設となり、全国に誇れる最先端のセンターとなるよう取り組まれたい。 	
<p>○令和5年12月14日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 議第161号 令和5年度滋賀県一般会計補正予算（第6号）のうち健康医療福祉部所管部分について （第3次）滋賀県食の安全・安心推進計画（素案）について 疾病対策・健康づくり等にかかる11計画（素案）について 衛生科学センター整備に係るPPP/PFI手法導入可能性調査の中間報告について 医療福祉拠点（人材養成機能）について <p>○令和6年3月8日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 疾病対策・健康づくり等にかかる18計画（最終案）について 医療福祉拠点について 	<p>疾病対策・健康づくり等にかかる11計画について</p>	<ul style="list-style-type: none"> がん患者の不安を軽減する観点から、がん医療の均てん化やセカンドオピニオンが受けられる病院情報を滋賀県がん対策推進計画に盛り込まれたい。 	<p>令和6年3月疾病対策・健康づくり等にかかる11計画策定・改訂</p>	

	<ul style="list-style-type: none">・衛生科学センター整備に係るPPP/PFI手法導入可能性調査の調査結果について ○令和6年3月12日 常任委員会・議第52号 令和5年度滋賀県一般会計補正予算(第7号)のうち健康医療福祉部所管部分について ○令和6年3月19日 常任委員会・議第77号 令和5年度滋賀県一般会計補正予算(第8号)のうち健康医療福祉部所管部分について			
--	---	--	--	--

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>子どもを真ん中 においた社会づ くりと誰もが活 躍できる共生社 会づくりについ て</p>	<p>○令和5年6月1日 常任委員会 ・令和5年度健康医療福祉部の主要施策について ・令和5年度中に策定、変更が予定されている計画等について</p> <p>○令和5年7月10日 常任委員会 ・議第84号 令和5年度滋賀県一般会計補正予算（第2号）のうち健康医療福祉部所管部分について ・淡海ユニバーサルデザイン行動指針（素案）について ・令和4年度滋賀県における児童虐待相談対応件数等の状況について ・滋賀県青少年の健全育成に関する条例の一部を改正する条例要綱案に係る県民政策コメントの実施について ・一般所管事項について</p> <p>●令和5年7月25日 県内行政調査 コージータウン（彦根市） ・コージータウンの取組について 合同会社LOCOとの県民参画委員会（長浜市） ・子育て期の女性の就労支援について</p> <p>○令和5年9月13日 常任委員会 ・滋賀県手話をはじめとする障害の特性に応じた言語その他の手段による意思疎通等の促進に関する条例要綱案の概要について ・滋賀県青少年の健全育成に関する条例の一部を改正する条例案に対する県民施策コメントの実施結果について</p>	<p>滋賀県手話をはじめとする障害の特性に応じた言語その他の手段による意思疎通等の促進に関する条例について</p>	<p>・手話は人格そのものであり、文化であり、他のコミュニケーション手段とは異なる性格を持っていることから、条例の名称を変更し、3年後の見直し規定で単独の手話言語条例についても検討することを明記されたい。</p> <p>・手話が文化であるとか、言語として認められていることは基本理念で盛り込まれており、手話だけを別にしてしまうと、ほかの意思疎通と別物になり、共生社会づくりという概念から外れてしまうことから、このままでよい。</p> <p>・条例の名称について、手話をはじめとするという部分を省いてほしいという意見がパブリックコメントでも出ており、これが入っていることで、今後の見直しのときに別立ての不要論が出てくるのではないかという懸念を当事者が持っていることから、この懸念を取り除かれたい。</p> <p>・見直し規定について、世の中は変わり、県民の皆さんの意識も変わっていくので、様々な意見について検討を加えた上で、別立ての条例が必要と判断されれば、思い切って別立てにするなど、中身のある見直しとなるよう今後3年間でしっかり検討されたい。</p> <p>・手話が視覚言語であり他は音声言語である違い、背景となる文化の違いなどを一般の方にも知っていただけるように、今後3年間で見直しの検討とあわせて取り組まれたい。</p>	<p>令和5年12月滋賀県手話をはじめとする障害の特性に応じた言語その他の手段による意思疎通等の促進に関する条例制定</p>
	<p>○令和5年10月6日 常任委員会 ・議第104号 令和5年度滋賀県一般会計補正予算（第4号）のうち健康医療福祉部所管部分について ・議第107号 滋賀県青少年の健全育成に関する条例の一部を改正する条例案について ・「淡海ユニバーサルデザイン行動指針」改定版（最終案）について</p>	<p>滋賀県再犯防止推進計画について</p>	<p>・繰り返し窃盗してしまうケースに対して、本人の意思でコントロールできない部分もあるため、医学的な支援も必要になり、個人に応じた治療等を実施されたい。</p> <p>・くせになっている人を含めて再犯をせずにきちんとした生活を送れるように、対処療法ではなく、県としてしっかり目標を立てて取り組まれたい。</p>	<p>令和6年3月滋賀県再犯防止推進計画策定</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・「第二次滋賀県再犯防止推進計画」(骨子案)について ・レイカディア滋賀 高齢者福祉プラン(骨子案)について ・滋賀県依存症総合対策計画(骨子案)について ・滋賀県障害者プラン2021の中間見直し(骨子案)について ・滋賀県動物愛護管理推進計画(第3次)(素案)について ・(仮称)滋賀県困難な問題を抱える女性への支援のための施策の実施に関する基本的な計画(骨子案)について 	<p>滋賀県依存症総合対策計画について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・依存症は、あらゆる機会を通じて教育を受けることで発生予防になり、その後の進行予防にもつながるため、適切な年齢のときに適切な教育を受けられる体制をとられたい。 ・アルコール中毒や薬物中毒を絶とうと思ったときに、民間団体による支援が一番効果的であり、行政の主導により民間支援団体の育成や財政的支援に取り組みたい。 	<p>令和6年3月滋賀県依存症総合対策計画策定</p>
	<p>●令和5年11月7日 県外行政調査 公益財団法人佐賀未来創造基金(佐賀県佐賀市) ・さが・こども未来応援プロジェクトについて</p> <p>○令和5年11月9日 常任委員会 ・滋賀県手話をはじめとする障害の特性に応じた言語その他の手段による意思疎通等の促進に関する条例案要綱に対する県民政策コメントの実施結果について</p>	<p>滋賀県動物愛護管理推進計画について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県は殺処分ゼロを目指すといった記事が載っていたが、県民からすると、滋賀県は一切殺処分しないのではないかという印象があるため、個体の状況を把握した上で、やむを得ない場合は殺処分をすることをしっかり説明されたい。 ・動物保護管理センターに持ち込まれる数を減らすため、飼い主が亡くなった時への備えを生前にしておくという視点を盛り込まれたい。 	<p>令和6年3月滋賀県動物愛護管理推進計画(第3次)策定</p>
	<p>○令和5年12月14日 常任委員会 ・議第140号 滋賀県手話をはじめとする障害の特性に応じた言語その他の手段による意思疎通等の促進に関する条例案について ・議第151号 指定管理者の指定につき議決を求めることについて(滋賀県立信楽学園) ・議第152号 指定管理者の指定につき議決を求めることについて(滋賀県立むれやま荘) ・第二次滋賀県再犯防止推進計画(素案)について ・レイカディア滋賀 高齢者福祉プラン(素案)について ・滋賀県依存症総合対策計画(素案)について ・「滋賀県障害者プラン2021」の中間見直し(素案)について ・(仮称)滋賀県困難な状況にある女性への支援のための施策の実施に関する基本的な計画(素案)について</p> <p>○令和6年1月30日 常任委員会 ・令和4年度高齢者虐待防止法に基づく対応状況等に関する調査結果について</p>	<p>滋賀県困難な状況にある女性への支援のための施策の実施に関する基本的な計画について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・困難な問題を抱える女性への支援に当たっては、民間の支援団体が果たす役割は非常に大きいため、県内で女性を支援している団体の把握に努められたい。 ・支援内容のうち、一時保護が最も大事であり、命に関わる部分でもあることから、一時保護の支援調整会議の設置運営については、マニュアルも含めて全県的に対応できるように、体制を構築されたい。 ・男女問わずに人権を尊重するような包括的性教育が大事であり、教育委員会とも連携し、相手の人権を尊重するという視点からきちっとした知識で性教育がされるように検討されたい。 	<p>令和6年3月滋賀県困難な状況にある女性への支援のための施策の実施に関する基本的な計画策定</p>
	<p>○令和6年3月8日 常任委員会 ・令和4年度 障害者虐待防止法に基づく対応状況等に関する調査結果について</p>	<p>保育園児等の事故防止について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等における通園バスの安全装置設置率について、本県は全国最低の20%との報道があったが、子どもの命に関わることであり、現場任せにせず、保育所等への働きかけを強化し、期限を決めて、設置率を高められたい。 	

【重点審議事項の論点整理について（商工観光労働部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>滋賀の成長を支える産業の創造と持続可能な観光施策について</p>	<p>○令和5年6月1日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度商工観光労働部の主要施策について ・令和5年度中に策定、変更が予定されている計画等について ・滋賀県中小企業の活性化の推進に関する条例の総括・検証等の答申結果について <p>○令和5年7月7日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第84号 令和5年度滋賀県一般会計補正予算（第2号）のうち商工観光労働部所管部分について ・公益法人等の経営状況説明書について ・出資法人経営評価の結果について ・情報発信拠点「ここ滋賀」の運営状況について <p>●令和5年7月25日 県内行政調査株式会社 ノベルジェン（長浜市）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滋賀発ベンチャー企業が行う取組について 	<p>滋賀県産業立地戦略について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・産業立地の促進について、地の利だけではなく、企業に有利な条件を提示して、積極的に仕掛けられたい。 ・新たな用地の確保に当たり、農地や山林などの法律が複層的に絡み合っているため、法律に熟知した職員を配置し、企業の相談にしっかり応えられる体制を整えられたい。 ・産業用地の確保や助成金、税の優遇において財政支出が伴う中で、中小零細企業の事業継続にもっと力を入れるべきであり、改められたい。 ・企業の誘致に当たり、企業のニーズに合わせた土地の確保や誘致する土地の規制緩和などを積極的に、スピード感を持って取り組まれたい。 	<p>令和6年3月滋賀県産業立地戦略策定</p>
	<p>○令和5年8月3日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度滋賀県中小企業活性化施策実施計画の検証について 	<p>中小企業の活性化について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業に対するアンケートにおいて人材確保・育成が課題と答える企業が多いことから、人材確保・育成を中小企業の活性化の大きな柱として捉え、県として重点的に進められたい。 	
	<p>○令和5年9月13日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県中小企業の活性化の推進に関する条例の一部を改正する条例案要綱に対する意見・情報の募集について ・高等技術専門校のあり方の検討状況について 	<p>高等技術専門校について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練用の機器の更新について検討するとともに、企業からすれば、将来自分のところへ就職してくれる可能性のある人材であり、企業が持っている最新の機器で学べるような仕組みをつくられたい。 	
	<p>○令和5年10月5日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第104号 令和5年度滋賀県一般会計補正予算（第4号）のうち商工観光労働部所管部分について ・滋賀県立陶芸の森のあり方検討について <p>●令和5年11月8,9日 県外行政調査鹿島酒蔵ツーリズム推進協議会（佐賀県鹿島市）</p>	<p>東北部工業技術センターの整備について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東北部工業技術センターの機能が最小の費用で最大限発揮できるよう丁寧に議論されたい。 ・様々な条件を検討のうえ、その比較対象となる数字を明示されたい。 	

	<ul style="list-style-type: none"> 鹿島酒蔵ツーリズムについて 宮崎市企業立地推進課（宮崎県宮崎市） 宮崎一バン格拉デシュ・スタイルについて GMOインターネットグループ株式会社宮崎オフィス（宮崎県宮崎市） マチナカ 3000 プロジェクトを通じたICT企業の取組について 	<p>陶芸の森のあり方検討について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者である公益財団法人が指定管理者から外れた場合の雇用確保なども考えながら進めてほしい。 陶芸館で常設展示を行うスペースを確保し、より多くの方に見てもらえるようにするとともに、収蔵品を適切に管理できるよう収蔵庫の拡張を検討されたい。 	
	<p>○令和5年12月15日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 議第132号 令和5年度滋賀県一般会計補正予算（第5号）のうち商工観光労働部所管部分について 議第161号 令和5年度滋賀県一般会計補正予算（第6号）のうち商工観光労働部所管部分について 地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づく次期基本計画の策定について 滋賀県中小企業の活性化の推進に関する条例の一部を改正する条例案に対して提出された意見とそれらに対する滋賀県の考え方について 県立SOHOビジネスオフィスのあり方検討について 地場産業の状況等について 	<p>公益社団法人びわこビジュアルビューローについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> 観光地域づくり法人として、科学的なアプローチを取り入れたマーケティングが必要であり、観光客が本県でどのような体験をしたいのかというデータを持った上で、観光コンテンツを創出される等、本県の観光の活性化につながるよう連携されたい。 	
	<p>○令和6年1月30日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 滋賀県産業立地戦略（素案）について 産業用地開発事業候補地募集要領（素案）について 第1回滋賀県立陶芸の森のあり方に関する懇話会の概要について ダイハツ工業株式会社の型式指定申請における不正行為に伴う県の対応等について <p>○令和6年2月13日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 東北部工業技術センター整備事業の現状・課題、対応について <p>○令和6年3月7日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 議第36号 滋賀県中小企業の活性化の推進に関する条例の一部を改正する条例案 議第37号 近江の地場産業および近江の地場製品の振興に関する条例の一部を改正する条例案 滋賀県産業立地戦略（案）について 令和6年度滋賀県中小企業活性化施策実施計画（案）について 	<p>情報発信拠点「ここ滋賀」について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本県への誘引において、観光コンシェルジュを活用し、食などを通じて、滋賀を知ってもらい、滋賀に来てもらうところまでつないでいかれたい。 インバウンドの活性化において、国内外の外国人に対してSNSを活用した発信をするなど、びわこビジュアルビューローと連携したアプローチをされたい。 県内事業者の首都圏進出において、進出の意欲がある事業者に対し、必要な情報を提供し、販路開拓の足がかりをつくることなどで、ここ滋賀の情報発信拠点としての価値を高められたい。 	

	<p>て</p> <ul style="list-style-type: none">・県立SOHOビジネスオフィスの今後のあり方について <p>○令和6年3月12日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none">・議第52号 令和5年度滋賀県一般会計補正予算(第7号)のうち商工観光労働部所管部分について・東北部工業技術センター整備事業の課題への対応状況等について <p>○令和6年3月19日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none">・議第77号 令和5年度滋賀県一般会計補正予算(第8号)のうち商工観光労働部所管部分について・議第80号 契約の変更につき議決を求めることについて(滋賀県東北部工業技術センター整備事業)			
--	--	--	--	--

【重点審議事項の論点整理について（病院事業庁所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>県民に質の高い医療を提供するための県立病院の経営について</p>	<p>○令和5年6月1日 常任委員会 ・令和5年度病院事業庁の主要施策について ・令和5年度中に策定、変更が予定されている計画等について</p> <p>○令和5年7月10日 常任委員会 ・令和4年度病院事業の決算概要について ・一般所管事項について</p> <p>○令和5年10月5日 常任委員会 ・議第106号 令和5年度滋賀県病院事業会計補正予算（第1号）について ・第五次滋賀県立病院中期計画の改定に係る骨子案について</p> <p>○令和5年12月15日 常任委員会 ・議第137号 令和5年度滋賀県病院事業会計補正予算（第2号）について ・議第163号 令和5年度滋賀県病院事業会計補正予算（第3号）について ・議第145号 滋賀県病院事業に従事する企業職員の給与の種類および基準に関する条例の一部を改正する条例案について ・第五次滋賀県立病院中期計画の改定に係る状況報告について</p> <p>○令和6年1月30日 常任委員会 ・第五次滋賀県立病院中期計画の改定に係る素案について</p> <p>○令和6年3月8日 常任委員会 ・第五次滋賀県立病院中期計画の改定（案）について</p> <p>○令和6年3月12日 常任委員会 ・議第65号 令和5年度滋賀県病院事業会計補正予算（第4号）について</p>	<p>第五次滋賀県立病院中期計画の改定について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小児保健医療センターにおいて、自宅が遠い子どもが入院した際に、家族が滞在できる施設を整備するなど、保護者が寄り添いやすい環境を整えられたい。 ・小児保健医療センターには、整形外科の分野で全国から患者が来られるような医者がおられ、全国でも注目されているというセンターの役割を大幅に変えないようにされたい。 ・小児保健医療センターは障害のある子供の命のとりでであり、小児専門のスタッフに対する保護者からの信頼が厚く、子供たちも安心して入院生活を送っているが、総合病院と一体になると同様のケアを受けられるのか保護者が心配していることから、中期計画の改定案には反対であり、独立した施設として100床を保たれたい。 ・小児保健医療センターの患者にとって、病床の数よりも病院機能が充実するかどうか的大事であり、患者や保護者に対して統合による医療の充実や機能の向上が図れる面を丁寧に伝え、意見をしっかりと聴くことに努められたい。 ・病床の数の面で意見が分かれてしまうところがあるが、向き合う構造ではなく、一緒によりよい医療のためにどうしたらいいのかというところに真摯に向かっていただくとともに、医師や医療スタッフにも意見を聞き取られたい。 ・障害者の歯科に対する体制は不十分であり、圏域全体としてどうしていくのか、健康医療福祉部と一緒に話を進められたい。 ・圏域でしっかりと医療体制を整えていくことが大事であり、周辺病院との連携等によって専門性を高められたい。 ・公立の病院だから赤字になるのは仕方がないでは済まされず、もっと危機感を持って、財政の健全化に向けた全体のスキームの見直しやコストカットなどに取り組まれたい。 	<p>令和6年3月第五次滋賀県立病院中期計画改定</p>